

# 現在進行中のとりくみ 塩屋まちづくり推進会

## Shioya Machizukuri NEWSLETTER

塩屋による塩屋のためのまちづくり  
2015  
Summer  
No. 23

塩屋まちづくり推進会 編集/発行

会長：原田幸男（078-752-9526）  
問合せ：shioya\_machizukuri@yahoo.co.jp

あなたの参加がこの街を変える。

都市計画道路・塩屋多井畑線  
整備整備に向けた要望書提出

塩屋らしい風景を継承する  
「しおや景観基準」づくり

地域の資源を掘り起こし、  
記録する「塩屋見聞録 1955」

ふれまち協議会との共同事業  
「防災・減災マップ」づくり

塩屋北地区との共同事業  
コミュニティバス試験運行

塩屋まちづくり推進会ではこれまで、「歴史と地域文化を生かし、自然環境にやさしく、誇りを持って、愉しく住みつけられるまちづくり」を目指してさまざまな活動を行ってきました。

それらは個別に行われるのではなく、塩屋の良さを守り・育て、将来の世代に引き継ぐことにつながるように、共通の糸で結び合わされることが重要です。

そこで、現在推進会では、改めて「塩屋ならではの良さ・魅力とは何か」を探り、言葉や形にし、共有する作業を通じて、街への理解と愛着を深め、それぞれの活動が重なり合いつつ連動して塩屋の地域力を高めていけるよう、取り組みを進めています。

具体的な活動の中では、垂水魅力アップ助成制度活用による「徹公の部屋」や、ふれあいのまちづくり協議会との防災・減災マップづくりを通じて「まちの記憶」を掘り起こし、それらをベースとして、景観ルールづくり、自然環境の保全・回復、塩屋多井畑線と歩行者ルートの整備、コミュニティバス導入等の諸活動が一体として「塩屋らしさ」を生かしたものとなるよう、検討を行っています。

